



## 1年間ありがとうございました

3月17日（金）に6年生107名が卒業し、24日（金）には修了式が終わり、令和4年度が終わろうとしています。保護者の皆様、地域の皆様には、いつも深いご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。あっという間に令和5年度が始まります。4月からもよろしくお祈りします。



## 4月からのコロナ対策について

### ○マスクの着用を求めないことが基本となる

3月24日付けで市教育長との連名でお便りを出しましたが、4月からは「学校教育活動においては、マスクの着用を求めないことを基本とする」というふうに変わります。ただし健康上等の理由からマスクを外したくない子（ご家庭）もあるかと思えます。マスクの着脱を強制するものではありません。

さて、子供たちはマスクを外すのでしょうか？私は3学期の間、毎朝の玄関前で挨拶をするとき、集会等で全校の前で話をするとき、屋外であったり人との距離が取れたりするため意図的にマスクを外す姿を子供たちに見せてきました。はじめは「あっ、校長先生、マスクしてない」とでも言いたそうに不思議な顔をして子供たちが通っていきました。それでも私に倣ってマスクを外す子供は、ほとんどいませんでした。修了式で、子供たちに「4月から、学校ではマスクをしないことが基本になります」「皆さんはマスクを外しますか？」と挙手させてみました。結果は、「①マスクを外そうと思っている」…1割、「②マスクを外さない」…3割、「③時と場合で、着けたり外したりする」…4割、「④決めていない」…2割でした。やはりマスクを完全に外そうと思っている子は少ないようです。そのうえで、「校長先生は、4月からマスクを外そうと思っています。マスクをしていたら顔の半分が隠れて、笑っているのか？真面目な顔をしているのか？分からないから。でも花粉症がひどい時はマスクをしているかもしれません」「春休みの内に、おうちの人とマスクを外すかどうか話し合ってみてください」と伝えました。

### ○マスクの着用が奨励される場面とは？

お便りには、「マスクの着用が奨励される場面においては、着用を奨励することがあるため、必要と思われる児童は、マスクを持参すること」とあります。マスクの着用が奨励される場面とは、どんな場面なのでしょう。

例えば、文部科学省のガイドラインには、「入学式等で合唱や斉唱を行うときは、換気を十分に行い、児童の間隔を体の中心から前方1m程度、左右50cm程度の距離を確保することでマスクは不要」「給食等の食事をする場合は、大声での会話を控える、机を向かい合わせにしない、向かい合わせにする場合には対面児童との間を1m程度確保することで、黙食の必要はない」等、書いてあります。本校では無理です。給食時はともかく、このような場面がマスクの着用が推奨される場面ではないかと考えます。強制はしませんが、一応マスクは持ってきていただいた方がよい気がします。

## ○その他

「児童本人に風邪症状がある場合は、自宅で療養する」とあるように、これからは家族に風邪症状の方がいても本人が元気なら登校してよいこととなります。ただ風邪症状で自宅療養した時に、これまで通り出席停止になるのか病欠になるのか？それは5類に変わる5月8日になっても同じ対応かどうか？もしも家族に風邪症状があり心配で休ませたときに事故欠席とするのか？これまでの検温表は継続するのかなど、まだまだ教育委員会や市内の学校と検討しなければいけないことは多々あります。決まり次第お知らせします。

## 『西能体育奨励賞』授賞式がありました

3月13日(月)西能体育奨励賞の授賞式があり、陸上や水泳の大会で標準記録を突破した6年生15名が、第一交易(株)の西能徹様よりメダルをいただきました。



さて、この『西能体育奨励賞』がどのような趣旨で始まったものなのか知っていらっしゃいますでしょうか？本校でも過去に6年生を担当したことがある、授賞式に携わったことがある教員しか知りません。また、これまで福野地域の子供だけが対象でありましたが、第一交易(株)様が設立70周年の節目を迎えられたことから、対象者が南砺市内の全ての小学校に拡大され、標準記録も多少変わりますので、『西能体育奨励賞』の趣旨や標準記録についてお知らせします。

《趣旨》西能徹様の祖父である故正義様は幼少期からスポーツ活動に励み、今の国体に当たる大会に短距離走の選手として出場したり、オリンピックに出場した選手とも切磋琢磨したりされたそうです。師範学校卒業後は、砺波地区の小学校の教諭や教頭、校長を歴任され、数多くのスポーツ選手の育成に努められました。戦後、教職を離れ、第一交易(株)を創設された後も、「健康な体に健全な精神が宿る」「若いころはスポーツ等、集中できるものがあればよい」とスポーツを通して人生・教育を考え、地域社会のためにご尽力されたそうです。

正義様の死後、その遺志を子である故孜様が引継ぎ、スポーツを通じて健全な心身の育成の一助にと、1979年福野小学校に『西能体育奨励賞』が誕生したそうです。

《対象者》南砺市内小学校6年生

《対象となる大会等》体育の授業、新体力テスト、持久走大会、南砺市民体育大会、富山県民体育大会、南砺市小学生陸上フェスティバル、南砺市学童水泳大会



種目	標準記録		種目	標準記録	
	男子	女子		男子	女子
100m走	15.0秒	15.5秒	クロール(50m)	40.39秒	41.69秒
80mハードル走	15.5秒	16.2秒	バタフライ(50m)	43.09秒	44.59秒
走り幅跳び	370cm	340cm	平泳ぎ(50m)	49.79秒	52.09秒
走り高跳び	115cm	110cm	背泳ぎ(50m)	44.59秒	46.19秒
ジャベリックボール投げ	35m	30m	新体力テスト	73点以上(A判定)	
持久走(2000m)	8分10秒	8分40秒			

(校長 曲師政隆)